



Rotary



茂原中央ロータリークラブ 会報

世界に希望を生み出そう



会長 杉江敏矢 幹事 居村龍二郎

クラブ 創立 1993. 1. 12
 例会日 毎週火曜日/点鐘 12:30
 例会場 茂原卸団地組合会館
 事務局 TEL 0475-26-1515
 FAX 0475-26-1516

E-mail mobarach.rc@gmail.com
<http://mobarachuo-rc.com>

- ★ ゴードン R. マッキナリー RI 会長
- ★ RID2790 鷗沢 和広 ガバナー
- ★ 第7グループ 諏訪 武士 ガバナー補佐



第 32 巻 通巻第 1370 号 第 12 号 例会通回 第 1375 回

★ クラブ会報委員長 片岡 太 ★ 副委員長 横堀 喜一郎

本日の例会プログラム

令和 5 年 9 月 26 日

(基本的教育と識字率向上月間 /
ロータリーの友月間)

*** 夜間移動例会 ***

点 鐘 杉江 敏矢 会長
 ソ ン グ それでこそロータリー

会長挨拶 杉江 敏矢 会長
 幹事報告 居村龍二郎 幹事

委員会報告
 ニコニコ

出席報告 担当委員会

閉会ソング「手に手つないで」

の被害が無くて水の被害が今回は凄く多いみたいです。

それでもまだ飲食店の営業開始も、1 週間 2 週間かかるところはあるのかなと思っています。撤退する店もあるということで、やはり水害って、あると分かって対処していても、これだけ被害が出るとなかなか難しいのかなって常々思います。

9 月も半ばですが、この暑さで余計に作業もはかどらず、残暑じゃなくまだ夏って感じで、9 月いっぱいこんな温度でいくんじゃないかという気象庁の予報が出ておりました。また最近コロナの方も流行っているようですが、このあと年末まで行事が控えていると思いますので、皆さん熱中症やコロナには気を付けて、十分体調を整えて頑張ってください。会長挨拶は以上です。

9月19日例会

会長挨拶 杉江 敏矢 会長

皆さん、こんにちは。今日は本橋さんがいらっしゃっています。本橋さんとは僕がこちらに来てすぐくらいからお付き合いさせていただいていますので数年のお付き合いになります。卓話も今回 2 回目だと思いますが、今回もいいお話をさせていただけると思います。会議所では凄く好評だったというお話も伺っていますが、タイトルが《目の開いているうちは仕事》ということで、ブラック企業のようなタイトルですが、この後 30 分位お話いただければと思っております。

洪水から 1 週間程度経ちまして、やっと八千代通りもゴミが片付いてきたなという感じですが、実際 4 年前に比べて多少被害は収まったと言っても、同じような状況なのかなという感じです。その時より風が無く、上の方

幹事報告 居村 龍二郎 幹事

●地区 (回覧)

- ①国際ロータリーより、2023 年 9 月ブランドニュース
- ②2023-24 年度鷗沢ガバナー事務所より、メジャードナー顕彰午餐会&アーチクラフソサエティ入会式開催のご案内
- ③2023-24 年度鷗沢ガバナー事務所より、日経新聞広告協力をお願い
- ④2023-24 年度ロータリー財団統括委員会 財団資金管理・寄付推進委員会より、8 月 MCR レポート
- ⑤ロータリー米山記念奨学会より、ハイライトよねやま 282 号
- ⑥「コーディネーターニュース」2023 年 10 月号

●例会案内 (回覧)

特になし

●会報受信 (回覧)

特になし

●その他 (回覧)

特になし

外部卓話

《 目の開いているうちは仕事 》



■ そんな男の独り言シリーズ ■

株式会社 M-STYLE
代表取締役 本橋 和也 様皆さん、こんにちは。
今回、こちらで2回目のお話をさせていただくこと

となりました。

皆様にはレジメにカラーコピーの物が1枚と名刺をお配りしております。

タイトルは《目の開いているうちは仕事》です。随分昔からこの言葉は使わせていただいております。誰と会っても眠かろうが何だろうが目が開いているうちは仕事だ。ということをよく言ってきました。社長である以上は、経営者という立場でいろんなお付き合いで何処に行っているのが常に頭の中には仕事のことがいつもあると思うんです。綺麗に忘れて遊びだけという方ってそうはいないと思うんです。

そういう意味ではいろんな人との出会いの中で交わっている時にいろんな閃きもあることが沢山あって、初めて会う人からも勉強になることがある、そんな経験を日頃しているんだと思います。良く遊びは遊び仕事は仕事と言う言葉も聞くんですけど、社長はそれじゃあないと思うんです。やっぱり目が開いているうちは仕事。寝て初めて休みというふうに捉えています。社長業は自由業であり、商売人ではなく人間力を高める勉強をする人と捉え、一日一日を過ごす中で自己啓発を忘れずに日々やっているとだと思います。

改めてこの目の開いているうちは仕事というのは、社長としての覚悟の言葉だということを知っておいていただきたいと思います。

自己紹介になりますが、名前は本橋和也60歳です。妻と娘が2人、孫が3人います。私自身は株式会社M-STYLEの代表取締役と株式会社セラハウス心美灯という会社の会長になっています。

Total Service Human Corporation

【M-STYLE】となっています。

人に関わる総合サービス業という捉え方でこのサブネームをつけてるところです。

私が何故、新たに起業したかという、職業というものを通して恩返しをしたいという方が沢山いらっしやいました。こんな私を必要としてくれるお客さんがいらっしやるから、期待を裏切れない本気の覚悟が生まれました。

20歳から始まった仕事人生が、52歳の時にアスカで専務という役職をいただいていた。その後M&Aで博全社というグループと一緒に、アスカの社長を務めさせていただき、博

全社グループの専務という役職に就任し、その後SOUホールディングス設立を機に55歳という年齢で100万以上貰っていた給料もいらないということで、自分らしく生きるということを覚悟して退職をさせていただきました。56歳の令和元年1月1日に個人事業主として起業したという流れになります。

56年の人生、とにかくダイヤモンドより硬い石ころになったっていう感じがします。ダイヤモンドよりも硬い宝石ではなくて、その辺に転がっている石が硬くなってきてる。いろんな意味を含めて、そんな感覚を自分の中では持っています。

ロータリークラブに所属したのが25歳の時で大多喜ロータリークラブが最初で今でも諏訪さんが頑張っています。今の大多喜町の千葉銀行大多喜支店の支店長室が事務局だったのでそこで入会したという経緯があります。当時は茂原ロータリーに房総信用の支店長さんや千葉運輸の社長さん、千葉石油さんもそうです。いろんな方々に茂原に來いというお誘いを受けて丁度茂原に会社をつくるということがあったので茂原に越してきたというような流れがあります。

ロータリークラブでは、とにかくいろんな人にお世話になりました。ロータリークラブの方々には本当に諸先輩方含めてお世話になりいい勉強になってきました。若くしてロータリークラブに入って面倒見のいい先輩方々がたくさんいるので、いい勉強になると思いますよ。その中で自分がどうするか判断すればいいですから一生懸命頑張りたいと思います。

実はいろんな不安を抱えて起業する前日の31日に見た夢があるんです。

“夢で見た人生120歳完結”夢の中で、間違いなく病院のベッドで寝ているんです。

3人が立っていて自分が夢の中でいろいろ喋っていた感じはあるんですけど、「今、俺いくつになった」っていうことを聞いたんです。そしたら横にいる人が女性の声で「120になりましたよ」って言われました。それを聞いた時に「ああじゃあもういいか」と言っている自分がいて、それで目が覚めたんです。

この夢を見て全部不安が吹っ切れたというか、要は物の考え方だと思うんです。人生80とか85で多分考えていると思うんですけど、別に決まりきったことではないと思うんで、120って思ったらまだ60年以上あると思うと気持ちが楽になりました。こういうことがあって、今でも時折り自分の人生何年と言うと、俺は120まで生きるというふうに言うようにしています。考え様なので、長く健康でいられるんでしたら会社もその分やって行けるし、また自分の考えを伝えることもできると

思いますので、それも生きる糧になっていく
と思いますから、一応私は 120 で終わる予定
でいます。

この事業をする中で、私が一番学んだのが葬
祭業ということです。葬祭業は予定が組めな
いんです。予定の組めない職業でずっとやっ
てきたがために物の考え方ってものが、「目
の開いているうちは仕事」に繋がっていると
思います。しかも 365 日 24 時間動きまわるわ
けです。

究極のサービス業だと思います。成田空港や
ホテルとかか或いは皆様方の事業の中でもいろ
んな忙しい仕事ってあると思うんですけど、
何時って分かっているわけで、少なからず葬
儀業ではない皆様はそのことに対して少し感
謝した方がいいと思います。

そんなことの中で何十年もやってきて儀式的
な勉強はかなりさせてもらいました。あと亡
くなった方とか家族とか親戚や兄弟、近所
の方みたいな繋がりも人と人なので、もの凄
くためになってきました。私がこの職業に入
ってなかったら違っていたと思うんです。知
らなくていいことまで見たり聞いたり、やっ
てきてますから自分で反省点としても書き上
げられないくらい勉強してきましたので、そ
れをこれからお客様方にお返ししていくとい
うことをさせていただいております。

“必要とされた出来事は有難い” を覚えたの
は、大切なことです。

社長として大切なのは人が見ていない時に何
をしているか。何をしてきたか。ということ
なんです。人が喜んでくれること或いは当た
り前ということを何十年もやってきた人と、
時折手を抜いて適当にやってきた人と比較を
した場合には天と地の差が出てきます。同じ
職業を持つ会社の社長と比べた時に違い生
まれてくるんだと思うんです。

分かり易く言いますと人が見ていない時に何
をしているかということの方が言える部分な
んです。職業人であればあるほど当たり前な
なることをきちんとやるということです。

「社名と経営方針」、結構真剣に考えて名前
を付けたわけですが、M-STYLE という名前
ですが、これよく言われるのが本橋だから M
っていうふうに思う方が非常に多かったん
ですが、実は YOU & ME。YOU というのが
あなたとかお客さん。ME が私とか会社とい
うことなんです。M の中が y という字にな
っていて YOU の Y が真ん中に会って両端を社
員と会社で常に支えていきますとか、寄り添
っていきますとかという形で M-STYLE が
できたわけです。これはお客様 100% 主義とい
うことを言いたくて、それでスタイルとい
う。それが私のスタイルでもあるし会社の姿
勢ですということで M-STYLE という名称
になっています。

経営の方針「ありがとう」を伝えたいとい
うことをテーマとして、人から人を繋ぐこ
とを使命とするような会社です。

心美灯 ころびと と読みます。心が美し
い灯りと書きます。SERE HOUSE とい
って小さい葬儀場をいま運営しているん
ですけど、これが「ありがとう」を伝えたい
ということを考えた時に、「ありがとう」って、
「有ることが難しい」って書いて読むん
です。

いろいろ見ていくと、うちの看板に、
「ありがとう」は「有難い」から生まれた言
葉、大海の一針という喩があります。

広い海の底から一本の針を探しあてる「有
ることが難しい」という意味、心に響く美
しい言葉が「ありがとう」、仏教用語の中
に、この大海の一針という言葉があって、
太平洋の真ん中に命よりも重い針という
ものが代々続く漁師の家にあつて、この
針を海で落としてしまい、この人はその
針の重さを知っているから死のうとする
わけです。自分の命を諦めるとい
う時に、拾ってくれる人が出て来た
というんです。

太平洋の中で落としたら、まず見つから
ないのが普通なんですけれど、これって
まずあり得ないことが起きたわけで、
それがあつてそれが難しいということ
なんだと思います。

要はあり得ないことが起きたってこと
です。

この“ありがたやありがたや”ってよく
お婆さんが言っていましたけど、この「あ
りがとう」を伝えたい。ということ
を思い始めた時に浮かんできたのがお
婆さんが仏壇に手を合せている姿なん
です。これが誰かじゃなくて仏壇に手
を合せているわけじゃなくて、そのも
っと奥にあるところに有難いというこ
とを伝えている姿に見えたんです。

そういう意味では、この「ありがとう」
って言葉の語源が有ることが難しいと
書いて「有難い」「心美灯(ころびと)」
という名前がありがとうという言葉で、
心が美しく灯りという字を使ってるん
ですけど、この灯りがありがとうとい
う言葉となつて、その言葉で人の心
を優しく暖かく照らすという。そう
いうところを伝えていきたいというこ
とで社名がついています。

そんな意味合いの会社ですということ
を知っておいてください。

仕事人生の最後に、目標こそ決まってい
ますけど、まだ夢かなと思っています。

まず一つ、最後は皆さんに「ありがとう」
という言葉をしっかり伝えてあの世に行
きたいということと、最後まで付き合
ってくれたうちの嫁さんに、自分が先
に逝くんでしたら、やはり、あんた
で良かったって言われたいし、仮に
私の方が長く生きていて嫁さんが先
ってことだったら、お前で良かった。という

ことを伝えたいというふうに思っています。
 それで締め括りとしましては、
【そんな男の独り言】として
 「思った通りにならないけど、やった通りには成るなあ、良いも悪いも我の人間力だな」とこんなふうに思ってますね、日々一生懸命精進を重ねている本橋でございます。ありがとうございました。



社名と経営方針

■ 弊社シンボルマークの由来
YOU&ME (You=あなた・お客様) (ME=わたし・会社) の合体マーク

「M」の中央はyouの「y」であり、その「y」を2本(会社・社員)で、常にお客様に寄り添い、支えるデザインとして「M」をシンボルマークとしています。

お客様あっての私たちであり「お客様100%主義」を意味し、私たちは、お客様から必要とされる努力を積み重ね、必要とされる事は全てお引き受ける会社です。

我が社は「ありがとう」を伝えたい...をテーマとし、人から人の心を絆ぐ事を使命とする様々な職業を持つ会社です。

「YOU=お客様」なくして「ME=会社」は存続できないという意味のシンボルマークです。

社名と経営方針

「ありがとう」を伝える
CERE HOUSE
心美灯
 -kokorubito-

「ありがとう」を伝える
 心美灯
 kokorubito

0120-022-690

ニコニコ

小林 宏子 会員 より
 アイスクリームを
 いただきました。



米山奨学生 崔 蘭亭 さん
 お土産をいただきました。



出席報告

例会日	会員	出席	MU	欠席	免除	出席率%
9/19	26	17	0	8	1	68.00
9/05	26	19	1	4	2	83.33